

令和4年度 事業報告書

(令和4年4月1日～令和5年3月31日)

法人の名称 特定非営利活動法人 かわさき市民共同おひさまプロジェクト

1 事業の成果

太陽光発電設置推進のため、福祉施設（保育施設、高齢者施設）への設置関心度調査を継続した。今年度は川崎市地球温暖化対策推進条例の改定の議論がされ、情報収集を行いパブリックコメントに意見提出した。関連団体と連携した活動では、市公共施設の屋根貸し太陽光発電事業の取り組みに協力した。

2 事業内容

(1) 自然エネルギー設備の設置に係る相談助言事業

- ・内容 民間施設での設置促進に向けて、以下の取り組みを行った。

①ソーラーシェアリング可能性調査

「営農型太陽光発電のモデル的取組支援」（農林水産省所管の補助金）を利用して、ソーラーシェアリングの可能性調査の取り組みができないか検討した。都市農業センターに補助金について問い合わせたところ、農業者からの相談が無く今のところ、この支援は行っていないとの回答だった。取り組みたい農業者を探すこと、事業実施主体の協議会を作るために関係部署に働きかける必要があり、可能性を見極めるため検討継続。

②保育、子ども関係施設への設置の調査

保育所は日中電気を使用し、災害時対応ができると良い施設でもあるので、太陽光発電設置の意向調査を、川崎市内の民間保育園の一部で行った。インターネットの航空地図を活用して設置しやすい施設を探しアンケート調査（気候変動対策、災害時対策、設置の関心度）を実施したが、設置に関心がある保育所は今のところ見つかっていない。

③高齢者施設への設置の調査

今年度スマートライフスタイル大賞を受賞した高齢者施設に、太陽光発電設置の提案を行った。趣旨には賛同するが、現状では考えていないとの回答だった。

- ・日時 通年
- ・場所 川崎市内
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 川崎市民及び川崎市内在勤者
- ・支出額 0円

(2) 自然エネルギー設備の設置及び維持管理事業

- ・内容 おひさま1号機・2号機の維持管理

1号機（川崎市国際交流センターの太陽光発電）の発電量測定を行い正常に稼働していることを確認した。2号機（川崎フロンターレ麻生クラブハウスの太陽熱温水器）の集熱量測定ができていないことについては、測定機能担当の会社と連絡を取り修理をしていただき測定再開した。集熱機能は現在稼働していることを確認している。

- ・日時 通年

- ・場所 川崎市内
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 川崎市民及び川崎市内在勤者
- ・支出額 6,944円

(3) 自然エネルギーや省エネルギー等に関する情報発信及び普及啓発事業

(ア) 各種イベントにおける普及啓発事業

・内容

- ①「インターナショナル・フェスティバル」は今年度もコロナ禍の影響で中止だった。おひさまフェス×星空上映会inかわさき」は2年ぶりに開催された。これまでの開催の中で一番多い来場者があり、災害時にも役立つソーラーエネルギーを紹介・実演した。
- ②ソーラーパネルリサイクル講座に参加
ソーラーパネルリサイクルは喫緊の課題になりつつあり、日本でも取り組む会社が増えてきていること、海外の取組状況などの知見を得た。

- ・日時 9月25日、8月26日
- ・場所 川崎市内
- ・従事者人員 5人
- ・受益対象者 川崎市民及び川崎市内在勤者
- ・支出額 7,656円

(イ) 情報発信事業

・内容

プロジェクトレターNo.20を作成し2023年2月発行、会員及びこれまでの自然エネルギー事業への協力者に対して送付した。また、当プロジェクトのホームページに掲載し、情報発信を行った。

- ・日時 通年
- ・場所 川崎市内
- ・従事者人員 6人
- ・受益対象者 会員及び協力者、川崎市民及び川崎市内在勤者
- ・支出額 24,758円

(4) 行政や社会への提案・提言事業

・内容

- ①川崎市地球温暖化対策推進条例の改正に向けた説明会に参加
説明会に参加し、おひさまプロジェクト内部でも意見交換し、各自パブリックコメントに参加するよう呼びかけた。
- ②川崎市脱炭素宣言に以下の宣言文で登録した。
「2030年までに川崎市内に再生可能エネルギーを活用した施設を増やす活動をします。住宅、福祉施設、地域の避難所などへの太陽光発電、農地での営農型太陽光発電を増やすことを目標として、普及活動、提案・助言活動をしていきます。」

- ・日時 通年
- ・場所 川崎市内
- ・従事者人員 7人
- ・受益対象者 会員及び協力者、川崎市民及び川崎市内在勤者
- ・支出額 0円

(5) その他各号に付帯する事業

(ア) 関連団体との連携した活動

- ・内容 ①再生可能エネルギー普及の目的を共有する、川崎地域エネルギー市民協議会、NPO法人市民電力連絡会に参加し、情報の共有を図りながら活動を推進した。CCかわさきエコ会議理事会に参加し、参加団体と情報交換を行った。
- ②川崎地域エネルギー市民協議会の構成団体として以下の活動を行った。
川崎市の屋根貸しによる太陽光発電設置、麻生市民館・図書館太陽光発電は川崎市と協定を結んで準備に入り設置工事完了、9月28日から発電開始、見学会など普及啓発活動を実施しており、活動に協力した。

- ・日時 通年
- ・場所 川崎市内
- ・従事者人員 3人
- ・受益対象者 川崎市民及び川崎市内在勤者
- ・支出額 4,100円